

## 「リレー・フォー・ライフ プロジェクト未来」 研究助成金 〈募集要項〉

公益財団法人日本対がん協会

- 1.目的 : 画期的ながん治療法や、患者の QOL 改善などを旨とする日本国内の研究に対し、患者支援イベント「リレー・フォー・ライフ」に寄せられた寄付などを基に助成する。
  - 2.協力 : 日本癌学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会
  - 3.対象 : [分野Ⅰ]…基礎研究・臨床研究（がんの発症メカニズムの解明に向けた基礎研究、新薬開発にかかわる基礎・臨床研究等）  
[分野Ⅱ]…患者・家族のケアに関する研究
  - 4.助成金 : 1件 300 万円を限度とする（総額 1500 万円以内）。当該年度内に使い切れなかった場合は次年度に繰り越すことができる。研究が複数年にわたる場合は、年度ごとに申請することとする（最長 5 年）。
  - 5.募集 : 助成対象の研究を一般公募する。日本対がん協会、リレー・フォー・ライフ、関係学会のホームページ、機関紙や諸行事などを通じ、広く申請を募る。
  - 6.申請 : 別紙申請書に記入の上、〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-5-1 有楽町センタービル（マリオン）13 階 日本対がん協会研究助成金係に郵送する。申請書並びに資料等はこの研究助成金の審査以外の目的には使用しない。
  - 7.申請資格 : 日本国内の研究機関等に所属する研究者（MD PhD の有無は問わない）。
  - 8.審査・選考 : 申請書に基づき、「リレー・フォー・ライフ プロジェクト未来」選考委員会で審査・選考する。委員会での審査を経て、原則として、秀でた研究、或いは、委員会において重要性・必要性が高いと判断された研究提案を各分野（分野Ⅰ、分野Ⅱ）で一課題以上選考するものとする。選考結果は、日本対がん協会の助成審査委員会を経て、同理事会に報告し、承認を得る。
- ※選考委員会＝日本対がん協会長を委員長に、日本癌学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会の推薦委員計 7 人、がんサバイバー 4 人、対がん協会事務局 1 人。
- 9.その他 : 研究の成果報告等には論文等を添付すること。論文等には当助成金について明記すること。助成が決定した研究者は「リレー・フォー・ライフ」に参加し、研究内容並びに成果（期待される成果を含む）等の説明が求められる。参加する開催地は問わないが、研究者の所属する機関のある地域、もしくは近隣地域が望ましい。

以上